

研究協力会

会員企業紹介

(50音順)

A L T 株式会社アルト



当社は1985年に有限会社中越興産として一般廃棄物収集運搬を行うための企業として設立されました。

その後、アルトに社名を変更し、Amenity Life Together〜心地よい暮らしを共に〜を企業コンセプトに日々の資源リサイクル化に取り組んでいます。そのためゴミの処理だけではなく、家庭や企業で排出した廃棄物をゴミとしてではなく資源として生かしていくためのシステム開発や再資源化の仕組みづくりも研究しています。容器包装リサイクル法施工と共に容器包装リサイクル設備を県内でいち早く独自考案したこともその一部です。だからこそ現在、産業廃棄物のリサイクル率を85%まで高めることが出来ました。

今後は廃棄物処理業を認知して頂き、ゴミは資源に生まれ変わることを広めていきます。未来のために廃棄物を資源として100%生まれ変わらせることこそ、私達アルトが目指すべき姿勢です。

岩沢製作所



当社では自動車のエンジン部品などの加工機械を主流として製造しています。また、その他にもアルミペットボトルの加工機械なども製造しています。

今年で創業54年を迎えましたが、創業時は機械修理をメインに事業を展開していました。しかし、お客様の機械に対する自動化の需要が高まり、当社でも機械設計及び製作へと移行してまいりました。

機械製造業では、特に「品質」「納期」が求められます。一つ目の「品質」では、自社・客先の双方で機械を試運転し、不備のない機械の納品に努めています。二つ目の「納期」では、お客様のご要望期日に合わせるため、時には全社をあげて製造に取り組めます。これら一度でも疎かになると、お客様から仕事を頂けなくなると考え、必ずご注文に応えられるよう取り組んでいます。

今では既存のお客様が海外へ事業を拡大していく中で、当社の機械も一緒に世界に出ていくようになりました。今後はその世界の目に触れることを認識し、より高い「品質」と「納期」厳守で取り組んでいきたいと思っています。

SAKURA PAXX 桜パックス株式会社



高度情報化によって拡がる価値観とオリジナリティが求められる時代においてパッケージは手にとる人にイメージを与えたり、大切な商品を守ったりと、豊かな生活文化を演出する役割の一翼を担っています。

当社は創業以来、段ボール事業を軸に、業界の先駆者としての自覚と共に挑戦的かつ堅実に実績を積み、富山・新潟・石川の三工場を中心にお客様のニーズに積極的に応えてまいりました。

また、近年環境への関心が高まる中、消費者はもとより企業が環境対策について多角的に取り組む、社会的責任を持つことが重要な課題として認識されつつあります。

今後は、人にも環境にもやさしいパッケージを合言葉に、次代を見据えた柔軟な発想力と、これまで築き上げてきた確かな技術力で皆様に満足して頂ける商品開発と更なる品質の向上に努めてまいります。

Soft 株式会社ソフト



当社は昭和58年に、コンピュータソフトウェア開発を主な業務として、大手メーカーとは独立した企業として設立いたしました。

「難しいをカンタンに」をキーワードとし、設立5年目には東京に進出、ITのプロフェッショナル集団として事業に取り組んでまいりました。

今期で25周年を迎えますが、木材加工機械メーカーと協同で開発した木造住宅建築用CADシステムをはじめ、時代のニーズに合った販売管理・給与計算などの業務系システムや、機械をコントロールする制御系システムにも取り組むなど、お客様の幅広いニーズに応えた商品提供を行ってきています。

今後は、これまで積み重ねてきた実績を基に「品質」と「お客様の要望」をマッチングさせ、一見難しそうなコンピュータシステムをお客様の身近で分かりやすいものにするために努力し続けてまいります。

富山第一銀行



当行は、「限りなくクリア（透明）、サウンド（健全）、フェア（公正）」を経営理念に、地域になくはないコミュニティバンクを目指しております。

平成17年には、お客様の経営のご発展を目的に、ファースト・ビジネススクラブを設立し、インターネットによる情報提供・情報交換やビジネスマッチング・各種セミナーの開催など、積極的な活動を行っております。

富山県立大学様とは平成18年2月に包括連携協力の覚書を締結し産学連携に係るマッチング、教育・研究などを中心に連携協力を行っております。当行・福井銀行・北國銀行の3行で開催するFIT商談会では、平成17年から産学連携ブースにご参加頂いております。尚今年10月に富山市のテクノホールで開催の第3回FITネット商談会では多大なるご協力を頂き、3行のお取引先に対し、新たに産学連携の機会を提供することが出来ました。

これからも当行は豊富で良質な金融商品・サービスの提供により地域経済の活性化・地域社会の発展に寄与するよう努めてまいります。

富士化学工業株式会社



富士化学工業は、1946年に「人々の健康に寄与するための医薬品と化学品を研究・製造し、それを社会に供給する企業」として設立され、その姿勢は半世紀経たずとも変わりません。しかし、近年、「病気を治す」ことから「病気にならない」、いわゆる予防医療が強力に推奨されている社会情勢の中、弊社も予防医療への貢献を大きな柱としています。

そこで、加齢現象、生活習慣病の原因の一つである、活性酸素の高い消去能を有する天然アスタキサンチンのヘマトコッカス藻培養による製造法を確立しました。アメリカ・ハワイ州のマウイ及びスウェーデンの2箇所に培養し、富山で抽出、製剤化し、国内だけでなく世界中に安定供給を続けています。また、各研究機関と協力し予防医学的研究も精力的に行っています。「富山発世界へ」を合言葉に、今後も、テクノロジーとスピリットをフルに回転させて新たな“貢献型事業”を創造し、未来に向けてたゆまぬ努力を続けてまいります。